

1 4. 繁栄に役立つ経営助言ができる税理士

1. 良い経営助言が得られること

経営に役立つ経営助言が得られるか否かは、企業の繁栄に大きな影響を及ぼす。

2. 所長が積極的に経営助言をしようという意思がある

所長に意思が有ることが長期的には事務所の大きな差となって現れる。

3. 経営助言を事務所の当然業務に組み込んである

経営助言をすることが《日々当然のことであること》が必要条件である。

4. 事務所に経営助言のノウハウを蓄積している

ノウハウの蓄積は《有益な経営助言を行う前提》である。

5. 能力が無い社員でも出来るシステムがある

社員による能力の差は大きい。

全ての分野に精通した社員は居ない。

能力が無い社員をフォローするシステムが不可欠である。



税理士法人大平経営会計事務所

〒440-0083 愛知県豊橋市下地町字横山45番地の1
TEL:(0532) 53-5333(代) FAX:(0532) 53-5118